



学校だより

狛江で育ち狛江一中で学んだことを
生涯の誇りにできる生徒の育成
10月号 令和5年10月2日

狛江市立 狛江第一中学校

狛江市和泉本町 2-15-1
TEL 03 (3480) 0121

「面倒」と「面白い」

校長 吉田 知弘

2学期がスタートして約1ヶ月が経ちました。今年は9月に入ってから記録的な暑さが続き、最高気温が35℃を超える猛暑日は何日もありました。コロナやインフルエンザへの注意・警戒も継続していかなければならず、熱中症と合わせ、いつも以上に体調管理・健康管理に気を配らなくてはならない日が続いています。しかしこうした環境下でも生徒たちは毎日元気に、前向きに学校生活を過ごし、たくさんの笑顔と成長を見せてくれます。暑い暑い8月、9月は終わりましたが、この間も規則正しい生活習慣と体調の管理を行っていただきました各ご家庭に改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

さて、9月3日から5日までの3日間、3年生は修学旅行に行ってきました。京都・奈良も最高気温は連日37℃という猛暑続きでしたが、生徒たちは暑い中でも常に時間やルールを守ろうとする意識をもち、それをきちんと行動でも表すことができていました。



表題の「面倒」と「面白い」は、その修学旅行初日に訪れた奈良の薬師寺で、僧侶が生徒にお話して下さった法話の一部です。私たちが日常生活を過ごす上で大切にしたい「物事の受け止め方・とらえ方」についてユーモアを交えてお話していただきました。

3年生は覚えている人も多いと思いますが、改めて紹介します。

私たちは日頃、しんどい気持ちになると顔(面)を下に向け、倒してしまう。つまり「面倒」くさくなる。でもこれは自分で勝手にしんどくなって自分で勝手に面倒になっているだけかもしれない。だから受け取り方を気を付けてみよう。自分の気持ち次第でとらえ方も考え方も変わってくる。顔を上げたら顔に陽が当たって明るくなる。つまり「面白い」に変わる。顔を上げるといろいろなものが見えて興味をもてるようになる。顔を上げていろいろなものを見て、いろいろなものに興味をもってそれを楽しむことが大切。興味をもつことでいろいろなことを勉強したくなる。そうするとどんどん楽しくなって世界が変わってくる。

要約するとこんな内容だったと思います。話の内容とともに僧侶の話術にも魅了され、多くの生徒がしっかりと顔を上げ法話を聞いていました。これから始まる3日間の修学旅行に向け、改めてワクワク感、期待感で胸がいっぱいになったことと思います。事実、3日間をとおして、常に班の仲間と協力し、クラスの仲間を思い、集団としても一人一人にとっても楽しい、そして良い思い出となる修学旅行をつくり上げることができたと思います。この経験を自信と自覚の両方につなげ、卒業までの残り半年も有意義に過ごして欲しいと思います。そして1・2年生の皆さんにも是非、この法話の意味を理解し、それを意識していくことで自らの興味関心をさらに広げ、たくさんの方にチャレンジして欲しいと思います。

さあ10月は合唱祭です。

令和5年度本校の教育活動【進路学習部】 進路学習主任 池田 清信

進路学習部では、生徒一人一人が自らの生き方を考え、将来への目的意識を持てるよう、学校全体や各学年において様々な取組を行っています。

<道徳授業地区公開講座の様子>

1学年では社会への関心を高める活動の一つとして福祉体験を実施します。「狛江市市民活動支援センターこまえくぼ1234」と連携し、高齢者や障がい者の方との体験学習や、車いすバスケットボールアスリートを招いての体験学習などを行います。2学年では今年度4年ぶりに職場体験を完全実施します。地域の方々にご協力いただきながら働くことの尊さを学びます。3学年には「高校の先生の話聞く会」や「外部講師による面接マナー講座」などの機会を設け、自分の希望する進路の情報を調べ適切に取捨選択して活用する力や自己の特性や将来像に応じて主体的に進路選択できる力を身に付けさせていきます。入試の出願手続きなどがコロナ禍を経て大きく変わった部分がありますが、生徒や各ご家庭への情報提供などを丁寧に確実に進めていきたいと思っております。

また、先週土曜日には道徳授業地区公開講座を実施しました。道徳の授業を保護者の皆様に参観していただくとともに、本校職員でかつ全国小中学校環境教育研究会顧問でもある棚橋乾様にご講演いただき、SDGsをとおして未来について考える機会をもつことができました。当日は多くの保護者の方々にご来校いただき、ありがとうございました。



令和5年度合唱祭について

10月20日（金）にエコルマホールで合唱祭を実施します。今年度は各学級の合唱発表に加え、1組の和太鼓と吹奏楽部の演奏発表もあります。

合唱練習は9月28日（木）から始まっています。各クラスとも、合唱祭実行委員を中心に、互いに声を掛け合いながら練習に励んでいます。クラスの仲間と協力して取り組んできた練習の成果を発揮し、クラスが一丸となった素晴らしいハーモニーをぜひご参観ください。なお、会場内の座席数に限りがありますので、保護者の皆様には発表学年ごとの入れ替えをお願いすることになります。本日、そのお知らせを生徒をとおして配付しておりますので、当日の参観をご希望の方は、ご確認の上、お申し込みください。

<合唱練習の様子>



9月21日（木）に東京都保健医療局から、インフルエンザの「流行注意報」のプレス発表がありました。今後インフルエンザのさらなる流行拡大も懸念されます。また、新型コロナウイルス感染症にも引き続き注意が必要です。

感染症の予防、拡大防止のために、引き続き、こまめな手洗い、消毒、咳エチケット等の基本的な感染防止対策を心がけていただきますようご理解ご協力をお願いいたします。

狛江市では、令和4年度から市内の全小・中学校を「コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）」としてスタートさせています。本校は狛江第一小学校・緑野小学校とともに一中ゾーンとして、3校に共通する「特別支援学級」と「音楽（吹奏楽）」で交流しています。

狛江市におけるコミュニティ・スクールの取組を紹介している「コミュニティ・スクール通信（月1回発行）」が狛江市教育委員会のホームページにあります。QRコードからアクセスできますので、ぜひご覧ください。

